

広報
あかいけ

発行所 赤池町役場 編集 総務課 文書広報係 ☎(代表) 2004
印刷所 赤池印刷 毎月 1回発行

町の人口	
人口	9,227人 (減9)
男	4,410人 (減1)
女	4,817人 (減8)
世帯数	2,890世帯 (減3)
出生 11人	転入 41人
死亡 8人	転出 53人
(52年5月末日現在)	

()内は前月との増減



(白糸の滝・6月27日撮影)

52年
7月
№174号

さあ、上野峡シーズン入り!

いよいよ、本格的な暑さをむかえて、ここ上野峡では、各地から多くの人たちが涼を求めてやってきます。とくに、高さ30m、巾7mに及ぶこの「白糸の滝」の下では、しぶきと涼しい風が暑さを忘れさせてくれます。また、バンガローも準備されており、来月下旬までキャンプ場開きをします。

「チャンピオン」に 近藤真紀君が 「歯ブラシ片手に歯磨大会」

恒例の町子ども育成連(会長岩城辰美)主催の第五回歯磨大会が六月五日(日)、市場小学校講堂で町教育委員会田川歯科医師会の共催で開催されました。

子どもたちに正しい歯磨と、歯の予防をと今年で五年目、歯科医杉原先生のお話し歯磨体操の後、歯のチャンピオンを決定し、次の十人が入賞しました。

一位 近藤 真紀(市場小六)
二位 寺沢 隆



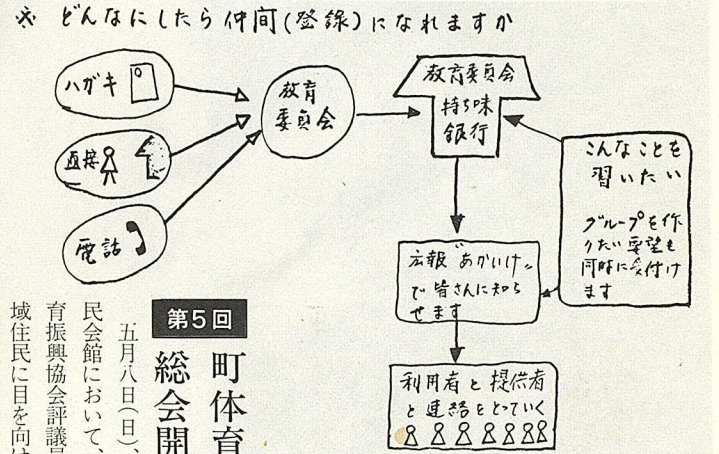
市場小学校講堂にて
(6月5日撮影)

三位 立花 直美
(入賞)
瓜生田あき・小笹ゆき子
和田 康生・三浦ちえ子
世良ひろ子・中村 義隆
沢永 史郎

なお、子ども育成連では、日曜日を中心にラジオ体操終了後、会員全員による歯磨を奨励し、来年には是非地域表彰を願っております。

*** **

あなたの持ち味を



持ち味銀行へ

一人ひとりが生かされる地域づくりと、あなたかみのある、ふるさとづくりをめざして、町教育委員会では、お年よりをはじめ多くの皆さんの持っている、知識、特技、技能、生活の知恵などをお知らせいただき、登録願って、地域、団体活動の中で仲間づくりのお手伝いをして「持ち味銀行」を発足致します。是非、お気軽にお知らせ下さい。

なお、詳細は各家庭へパンフレットを配布致します。

第5回 町体育振興協会 総会開かる!

五月八日(日)、午後七時より町民会館において、第五回赤池町体育振興協会評議員会が開かれ「地域住民に目を向けた体協」をスローガンに、次の基調を議決しました。また、体協の役員改選も行われました。

議決内容

- 一、地域スポーツ活動の推進
- 二、組織運営
- 三、指導体制の強化

役員改選

会長 池田 利文
副会長 浦田 勇
副会長 秦 住雄
副会長 小松 利道
副会長 太田 貞子
会計 居原 昌信
事務局長 江藤 勲

☆ 今月の こよみと行事

- 和名 文月(ふみづき)
 - 書物の虫ほしをすることから、文書をひろげ文月となまつたもの。
 - 1日(金) 国民安全の日
 - 3日(日) 大相撲名古屋場所初日
 - 7日(木) 巡回行政相談 (役場第二公民館)
 - 10日(日) 参議院議員通常選挙投票日(7時~18時)
 - 13日(水) お盆の入り
 - 14日(木) 検疫記念日
 - 16日(土) 勤労青少年の日
 - 17日(日) 家庭の日
 - 18日(月) 心配ごと相談日
 - 20日(水) 行政相談日 (役場第二公民館)
 - 21日(木) 海の記念日
 - 21日(木) 学校夏休み(市場小・上野小・赤池中)
 - 23日(土) 大暑
 - 31日(日) 土用うしの日
- ▽今日に全力をつくさない人に
明るい明日のくる事はない△

水遊びのシーズンです!

「油断する 親の心に水の事故」

これから水遊びや水泳の季節を迎えますが、夏休みを前に悲しい水の犠牲者が毎年でていますが、このような悲しい水の事故から子どもたちを守るため、次のことに気をつけましょう。

- 「水の事故の特徴」**
- 一歳から四歳くらいの「幼児」の事故が半数以上(五十八パーセント)を占めています。
 - 一日のうち「午後」の事故が大半(八十五パーセント)です。
 - 住宅や近隣の泉水、池などに「転落」して水死するケースが七十パーセントです。
 - 炊事や洗濯などの「家事雑用」で保護者がちよつと目を離れたときの事故が三十三パーセントです。
- 「保護者の注意事項」**
- 幼児は常に保護者の視野に入れておく。
 - 子どもだけの「魚取り」や「いかだ遊び」などはさせない。
 - 自宅付近の「危険な場所」については、子どもに「なぜ危ないか」をどうして近づいてはいけないか」をよく教えておく。
 - 万一、友だちが事故にあつたりしたときは、直ちに大声で付近の大人に知らせるように、日頃から教えておく。
- 「夏の犯罪を防ごう」**
- 夏は輝く太陽に解放的気分になりやすく、レジャーなどで海や山へ出かける機会や夜遊びなどが多くなり、これが誘因となって、暴力、性犯罪などの事件、事故が多発します。
- また、家庭では、むし暑さから戸締りが開放的となつて「あき果」「忍び込み」などの侵入盗や婦女子にいたずらをする性犯罪が増加

西欧先進国では、十九世紀に地籍調査を完了し、現在ではその結果を維持管理しているだけであるが、わが国では前述のように地籍調査と称し得るべき調査が今まで行われておらず、したがって現存する土地に関する資料は非常に貧弱であり、登記所に備え付けられている地図(字限図)や登記簿等も、明治初年に作られたものを基礎として、これに加除訂正を加えたものの不完全な個所が極めて多

く、特に、地図は当時の幼稚な測量技術と税金に対する配慮等のため、実際の土地に比べて大きさも形もほとんど違つており、はなはだしい場合には大きさが何分の一にもなつていたり、形が全然違つているものが数多くありません。このように地図の精度が低いので現地と合わず、また、隣接する地図との接合ができず、地図として

地籍調査の必要性 (4)

ての役割りを果たし得ないようなものであります。さて、前述のようにわが国産業経済の高度な発展のために土地利用の高度化は不可欠の要件となり、この要請を満たすためには、早急に県下全般及び町全般的土地に対し、科学的に実態調査を実施して土地に関する基礎資料としての地籍図、地籍簿を整備して、地籍制度の確立をはかることが必要であります。

52年度養命大学開講

「生涯教育をめざす百十六人」

高齢者の方々へ学習や社会参加の機会を提供し、自信をもって生きがいのある生活を創造することを目的に、町教育委員会では四十七年から養命大学を開講してきましたが、年々受講者は増大し、定員百人をはるかにオーバーする盛況となりました。

十二月まで第二・四土曜日に一般教養を始め、陶芸・園芸・民謡の選択科目に熱心な学習に取り組みます。



(町民会館学習室・6月11日撮影)

- このような被害を防ぐためには次のことを守りましょう。
- 暴力団などから寄付金や用心棒代(みかじめ料)を要求されたときは、断固拒否し警察へ届け出る。
 - ちよつとの外出でも家を留守にするときは、戸締りを確実にし、隣り近所にひと声をかけて行く。
 - 留守を頼んでおく。
 - 夜、就寝するときは、網戸だけでなく戸締りを行い、完全であるかどうかもう一度確かめる。
 - 多額の現金は家に置かないで預金しておく。
 - 性犯罪(チカン)の防止
 - 女性だけの少人数のキャンプや夜の海水浴はさける。
 - ちよつと発的な服装や不意な言動をしない。
 - 暗い夜道のひとり歩きはさけ、夜遅くなったときは、駅やバス停まで家人に迎えしてもらつたタクシーを利用する。
 - 「車で送ろう」「ドライブしよう」といふ見知らぬ男からの誘いはハッキリ断わる。

〔市町村別〕

町村名	人数	免許所有者数
田川市	三六八人	一八二六二人
川崎町	一四九人	六六八八人
香春町	八六人	四三二八人
糸田町	六三人	三〇八〇人
方城町	四六人	二二五五人

昭和五十二年一月～五月までの田川市郡居住者の交通事故発生状況は次のとおりです。
〔交通事故を起こした人〕 八二四人

交通事故と飲酒運転

― 事故発生状況 ―

〔市町村別〕

田川市	四九八人 (50.5%)
川崎町	一五二人 (15.5%)
糸田町	一〇四人 (10.6%)
香春町	八五人 (8.6%)
方城町	六六人 (6.7%)
金田町	五二人 (5.3%)
赤池町	一三人 (1.3%)
赤村	二人 (0.2%)

田川警察署

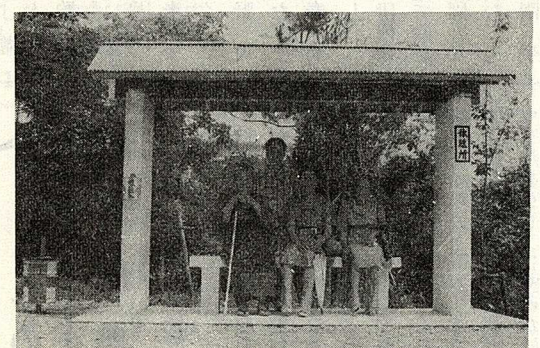
飲酒運転による事故発生状況
〔危い飲酒運転した人〕 九七九人

廃棄物で「休憩所」を!

6月1日、下田川塵芥清掃センター(赤池・金田・方城・糸田)では、毎日の廃棄物を利用して、福祉施設の一環として休憩所を設置しました。

清掃センターでは以前より毎日沢山の廃棄物処理について、何かに役立てたいと考えていましたが、このたび、福祉センターを利用する皆さんが坂道の途中にひと休みできるような休憩所を設置しました。福祉センターを利用する皆さんのほとんどがお年よりのため、この休憩所は本当にありがたいものと大変よろこんでおります。

今後も廃棄物については、何かに役立ててほしいものです。



(6月14日撮影)

ごみの不法投棄は 絶体やめましょう

「上野峡美化」とごみ処理

最近、観光目的で都会の地を離れ上野峡をおとす人が、年々増えておりますが、とりわけ七・八・九月は学校の夏休みと大きなり、家族づれの子どもたちは清涼を求めて上野峡へやってきました。ところが、この上野峡の美しい川辺に自家のごみを不法に投棄して河川を不潔にしている人があります。川辺には絶体ごみは捨てないで下さい。

自家で発生したごみは、必ず町のごみ収集日に収集業者に引渡すか、自分で処理しましょう。自分

で処理する場合には、役場衛生係から証明をもらって下田川じん荼処理場に捨てて下さい。もちろん証明料や搬入料金は無料です。

また、燃えないごみの場合は、月に一度の収集ですから、あまり早くから路端に出しておくのは感じの悪いものではありません。ごみはできるだけ、ごみ収集日か収集日の前日に出すようにして下さい。なお、町ごみ収集日程表はすでに各家庭に配布しておりますが、念のため、次のとおりですので、この表によって処理下さい。

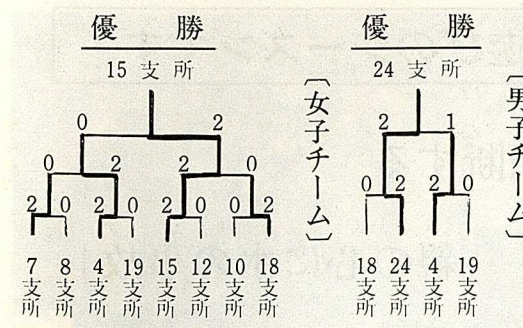
ゴミ収集日程表

【赤池町】

日	程	駐在名
※もえるゴミ	毎週月曜日	赤池団地、板屋団地、上の原一・二・三、下町一・二、大和町一・二、東組、中組
※もえないゴミ	毎月第一土曜日	西組、岩屋組、職安住宅宅
※もえるゴミ	毎週火曜日	稲荷町一・二、昭和町、本町一・二・三、貴船一・二・三、車道一・二・三・四、高尾一・二、高尾団地
※もえないゴミ	毎月第一土曜日	上寿町、下寿町、西寿町、徳人原上・下、暁町、旭ヶ丘、下桜町
※もえるゴミ	毎週水曜日	伏原一・二・三・四・五、南町、南町団地
※もえないゴミ	毎月第二土曜日	町営伏原一・二・三・四・五、県営伏原、伏原西町、下西町、中町、西ヶ丘、中町団地
※もえるゴミ	毎週木曜日	北町、東町、新町、小藤団地、下高尾
※もえないゴミ	毎月第二土曜日	上桜町、朝日町、松本町一・二、大字市場全地区
※もえるゴミ	毎週金曜日	
※もえないゴミ	毎月第三土曜日	大字上野全地区

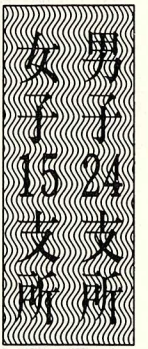
赤池町役場衛生係

＝第8回町民バレーボール大会＝



「父ちゃんソフト」「母ちゃんバレー」と赤池町体協の合言葉となつているバレーボール大会が、男子四チーム、女子八チームの参加のもとに、六月四・五日の二日間、町民会館において盛大に行われました。

今回は十九支所の男女チームが初参加で、笑いとお声の中にも各選手たちの白球を追う目が輝き、時折りである



優勝!

【総評】
○優勝 男子二十四支所チーム 若さとチームワークの勝利と思えます。どの試合も二セットで終りましたが、男子の優勝戦は追いつ追われつこのシーソーゲームで遂に三セットまで戦いました。

○優勝 女子十五支所チーム
日頃の練習の成果だと思えます。とかく主婦は仕事に追われ、夜はテレビを見ながら過ごす日が多いのですが、本チームはたゆまぬ努力が続き、かつ、家庭の皆さんの協力があつたからだと思います。

(バレー部 仲島 和子)
赤池町にバレーボール部ができ、二回目の総会を終えましたが、歩みは遅々としています。

地域相互の連帯と、健康増進をモットーに各チーム週一回の練習に励んでいます。次の計画のおり本年度は、各チームのリーグ戦を予定しています。

バレーを愛好する皆さんの参加をお願いします。

プレーに場内をわかせ、試合も盛り上がったうちに男子二十四支所女子十五支所がそれぞれ優勝を誇りました。

戦績は別表のとおりです。

九州地区少年剣道錬成大会

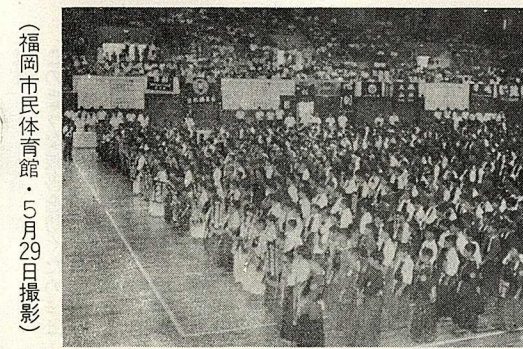
五月二十九日(日)、福岡市東公園内、福岡市民体育館において全日本道場連盟主催により、九州地区少年剣道錬成大会が開かれました。九州各県より中学生剣士百十チーム、小学生剣士百二十八チームの千九百人が日頃錬成の技を競わんと、青葉薫る福岡市に結集しました。

試合は本小学生チームが一回戦で善戦しましたが惜しくも敗れ、中学生チームは一回戦福岡・到館

リーグ戦実施計画

前	期	中	期	後	期	
6月	7月	9月	10月	12月	1月	2月
4～7	4～18	4～8	7～12	4～10	4～12	4～15
8～10	7～8	7～10	8～15	7～15	8～18	7～18
12～15	10～12	15～18	10～18	12～18	10～15	8～12
(支所)	()	()	()	()	()	()
当番チーム	15	12	4	8	7	10

※ 中期、後期については組み合わせの変更があります。



街を自然を美しく
吸いからの投げ捨てはやめましょう。

Smokin' Clean

たばこは町内で買ひましょう。

を、二回戦長崎坂口剣道部を敗り三回戦に進出しました。しかし、三回戦は本大会で優勝した熊本錦ヶ丘中学との対戦で敗れはしましたが、互角に戦う健闘で大活躍をしました。

なお、本大会は七月下旬東京都日本武道館において開催される全日本少年剣道錬成大会の福岡県選抜出場資格の予選をかねた大会でもありましたが、当中学生チームの活躍は東京大会出場の手を切ります。

今後とも、皆さんの暖かいご支援をお願いします。

※仲島利昭先生、山未瞳先生、大穂稔氏ご三方の剣道少年部に対する、ご芳情の程、父兄共々厚くお礼申し上げます。

“限られた資源を大切に”

「不用品販売会の実施にご協力を」

赤池町婦人会協議会(会長中村千鶴)では、資源を大切に運動の一端として、不用品販売会を実施し、消費が美徳の意識から限られた資源を大切に町民運動へのキッカケとなればと願っております。

皆様のご協力とご支援をお願い致します。